様式第７

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第７号の  規定による認定申請書（例）  令和 　年 　 月 　 日  南陽市長 白　岩　孝　夫 殿  申請者  住 所  氏 名 （ 名称及び代表者の氏名 ） 印  　私は○○○○（注１）が経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整を行っていることにより、下記のとおり、借入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第７号の規定に基づき認定されるようお願いします。  記  １  る割合 ％（Ａ／Ｂ）  Ａ 年 月 日の○○○○からの借入金残高 円  Ｂ 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 円  ２ ％((D-Ｃ)/D×100)  Ｃ 年 月 日の○○○○からの借入金残高 円  Ｄ 年 月 日（Ｃの前年同期を記入のこと）の○○○○からの借入  金残高 円  ３ 　 ％((F-E)/F×100)    Ｅ 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 円  Ｆ 年 月 日（Ｅの前年同期を記入のこと）の金融機関からの総借  入金残高 円 |

（注１）

関の名称を記入すること。

（注２）

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。